

製品名: SPT3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18223**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	SUPT3H
別名	SUPT3H; SPT3; Transcription initiation protein SPT3 homolog; SPT3-like protein
遺伝子 ID	8464.0
SwissProt ID	O75486
免疫原	抗血清はヒト SUPT3H 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

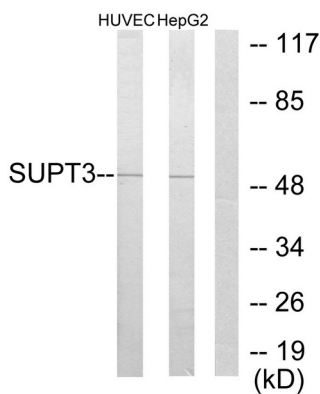
背景

機能: 転写活性化因子と考えられる。サブユニット: PCAF 複合体の構成要素であり、少なくとも TADA2L/ADA2、SUPT3H、TADA3L/ADA3、TAF5L/PAF65-beta、TAF6L/PAF65-alpha、TAF10/TAFII30、TAF12/TAFII20、TAF9/

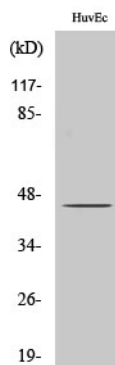
TAFII31、および TRRAP から構成される。TAFII31 および GCN5L2 と会合する。TFTC-HAT 複合体の構成要素であり、少なくとも TAF5L、TAF6L、TADA3L、SUPT3H/SPT3、TAF2/TAFII150、TAF4/TAFII135、TAF5/TAFII100、GCN5L2/GCN5、TAF10、および TRRAP から構成される。STAGA 転写共活性化因子-HAT 複合体の構成要素で、少なくとも SUPT3H、GCN5L2、TAF5L、TAF6L、SUPT7L、TADA3L、TAD1L、TAF10、TAF12、TRRAP、および TAF9 から構成されます。STAGA コア複合体は、ATXN7L3、ENY2、および USP22 で構成されるヒストンの脱ユビキチン化に必要なサブ複合体と関連しています。組織特異性:脾臓、腎臓、骨格筋、肝臓、肺、胎盤、脳、心臓など、テストされたすべての組織で発現しています。機能:おそらく転写活性化因子です。サブユニット:PCAF 複合体の構成要素で、少なくとも TADA2L/ADA2、SUPT3H、TADA3L/ADA3、TAF5L/PAF65-beta、TAF6L/PAF65-alpha、TAF10/TAFII30、TAF12/TAFII20、TAF9/TAFII31、および TRRAP で構成されます。TAFII31 および GCN5L2 と関連しています。TFTC-HAT 複合体の構成要素であり、少なくとも TAF5L、TAF6L、TADA3L、SUPT3H/SPT3、TAF2/TAFII150、TAF4/TAFII135、TAF5/TAFII100、GCN5L2/GCN5、TAF10、および TRRAP から構成される。STAGA 転写共活性化因子-HAT 複合体の構成要素であり、少なくとも SUPT3H、GCN5L2、TAF5L、TAF6L、SUPT7L、TADA3L、TAD1L、TAF10、TAF12、TRRAP、および TAF9 から構成される。STAGA コア複合体は、ATXN7L3、ENY2、および USP22 で構成されるヒストンの脱ユビキチン化に必要なサブ複合体と関連しています。組織特異性:脾臓、腎臓、骨格筋、肝臓、肺、胎盤、脳、心臓など、テストされたすべての組織で発現しています。

研究分野

画像データ



SUPT3H 抗体を用いた HUVEC および HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロックされている。



SPT3 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。

